

平成 3 0 年度

定期・行政監査結果報告書

秘書室・経営企画部

所沢市監査委員



所 監 第 5 5 号

平成30年12月21日

所 沢 市 長 藤 本 正 人 様
所沢市議会議長 荻 野 泰 男 様

所沢市監査委員 竹 山 登

同 能 登 則 之

同 杉 田 忠 彦

同 松 本 明 信

定期・行政監査結果について（報告）

地方自治法第199条第2項及び第4項の規定に基づく定期・行政監査を実施したので、同条第9項の規定により、その結果について報告書を提出します。

第1 監査の種類

定期・行政監査

第2 監査の対象

秘書室

経営企画部（企画総務課・経営企画課・広報課・IT推進課）

第3 監査の範囲及び対象事項

平成30年4月1日から平成30年7月31日までの財務に関する事務の執行及びその他の事務事業の執行

第4 監査の期間

平成30年8月15日から平成30年12月21日まで

第5 監査の方法

監査の対象となった事務事業の執行が法令等に基づいて、適正かつ効率的に行われているかを主眼とし、関係書類を調査するとともに、平成30年10月23日に関係職員から説明聴取を行った。

また、平成30年10月22日に物品等調査及び男女共同参画推進センターふらっとの施設調査を行い、実査による検証確認を行った。

第6 監査の結果

1 秘書室

監査の対象となった事務事業については、適正に執行されているものと認められた。

2 経営企画部

監査の対象となった事務事業については、適正に執行されているものと認められた。

なお、施設の活用等の推進及びICT監査については、下記のとおり要望する。

(1) 要望事項

①男女共同参画推進センターふらっとの活用等の推進について

男女共同参画推進センターふらっとでは、より多くの市民の利用を目的に相談事業の見直しを図り、平成30年4月から需要の多いカウンセリングの実施日を増設し、また、稼働率向上のため、男女共同参画情報誌「SUN」、市ホームページ、ほっとメール及びフェイスブック等を活用して施設の貸出しや講座等の周知に努めているところである。

しかしながら、施設全体の稼働率は依然として高くない数値で推移していることから、今後も引き続き、施設の活用及び男女共同参画事業について推進を図られたい。

〔企画総務課〕

②ICT監査について

本市におけるICTに関する基礎方針としてICT推進基本方針があり、その基本理念は、ICTを効率的に活用した市民サービスの向上となっており、その下に、ビジョン1（ICTを活用して市民の利便性向上、負担軽減を図ります）、ビジョン2（ICTを活用して業務の簡素化・効率化、費用対効果の向上を図ります）、ビジョン3（ICTの活用にあたって信頼性の確

保を図ります) と、3つのICT推進ビジョンがある。このうちIT推進課で監査を実施しているのは、ビジョン3のうちの一つである「情報セキュリティの確保」の監査となっている。

今後、本市において必要なことは、基本理念の「ICTを効率的に利用した市民サービスの向上」が図られているかという監査の実施であるが、現時点においてそのチェックは、ICT基本方針の下位計画であるICTアクションプランによる目標達成指標等（自己評価）によるもので、第三者等のICTに精通した人材による評価とはなっていないことから実効性は低いものと考えられる。したがって、導入されている情報システムが真に市民の利便性に役立っているのか、業務が簡素化されて効率的に費用対効果が図られているのか、情報セキュリティの確保が図られているのかなど、これら全ての監査を実施する必要がある。このためには、ICT監査が可能な人材の確保とスキルアップが不可欠であるが、現時点でIT推進課にはその人材が不足している状況である。

このことから、まずはICTに精通した人材を確保するところから始め、将来的にICT全般における的確な監査が実施可能な体制の整備について検討されたい。

〔IT推進課〕